

LINE・電話音声案内の安否確認の結果報告【概要】

日限山自治会

1 安否確認の参加状況

LINE 安否確認： 663 人（参加率 61%）

電話音声案内の安否確認： 181 人（参加率 17%）

日限山自治会は高齢者が多いので 400 人以上が電話案内になると当初想定したが、結果として LINE 参加者が 660 人を越え LINE の普及・定着が実感された。

2 LINE 安否確認のアンケート結果の概要

アンケート結果をまとめると以下のように纏められる。

- LINE による安否確認の効用を認める声が広がり、LINE 活用へのニーズが大きく進んでいる
- LINE・電話・対面安否確認は選択するものではなく、LINE と対面安否確認の併存を望んでいる

3 LINE アンケート結果の詳細の要約(回答:300 人、回答率 45%)

(1) 安否確認の状況

安否確認は 97% が確認でき、小学校への 2 次避難時の自治会支援を要望する声は約 4% いた。

(2) 回答時期

今回の訓練に 78% の人が参加したが、LINE で気付いた人も約 6% いた。

(3) LINE による安否確認について

LINE の安否確認については、「地震はいつ起こるか分からないので LINE は必須」「対面安否確認に参加できないことがあるので LINE は必要」とする意見が 7 割を越えた。

(4) LINE について

LINE の使い方を見ると 75% の人が毎日数回以上 LINE を使っており、電話よりも普及している実態が見えるが、一方では LINE のセキュリティを気にして注意して使用している人が約 13% いるため配慮が必要と言える。

(5) その他の自由意見（計 49 件、下記に一部抜粋）

- ・ LINE 導入関係（18 件）：外出時の不在連絡が可能で確実に連絡できる
- ・ 高齢者対応（8 件）：LINE 講習会等の支援をお願いしたい
- ・ 災害対応（6 件）：災害時に LINE や電話を含めた通信の接続可能性が心配
- ・ 対面安否確認（3 件）対面安否確認の近所の方との交流も重要
- ・ 要望・質問他（14 件）：有事の際の子供の出迎えと自治会の安否確認との整合の取り方が課題

詳細の全体内容は自治会ホームページに掲載します（ <https://higiriyama.org> ）